

第443号 2009年5月22日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1
電話 3546-5563
FAX 3546-9570



お元気ですか
志村 たかよし です

保育所待機児対策を区長に申し入れました



党区議団を代表して区長に「要請書」を渡す私(右)

4月30日、日本共産党区議団は、中島つかね衆院東京2区予定候補と桑名文彦都議予定候補とともに、「保育所待機児童の解消に向けた緊急対策」について区長に申し入れ「要望書」を提出しました。

大幅に増えている保育所待機児

中央区の保育所待機児童数は4月1日現在で302人と昨年同時期より大幅に増えています。

とりわけ1歳児は144人と約

48%を占める深刻な状況で、党区議団が実施している区民アンケートでも「子どもが入所できない。本当に困っている」という意見が多く寄せられています。

保育所の便益は保育所利用者だけが受けるものではありません。

企業などの労働力確保という便益、女性の社会参加の促進、子どもの教育的効果などの社会的便益をもたらし公益的存在です。

だからこそ国や自治体が保育所の拡大、質の充実に公的責任を果たすことが強く求められています。

保育所設置場所も具体的に提案

申し入れ内容は

★中央区として区立認可保育所増設計画の拡大と早期整備を行なうこと。

★早急な対策が求められている現状に対応するため、仮設の認可



切実な区民の声を示し、保育所の拡充を求めました

保育所設置も具体的に検討すること。

★求職活動をしている保護者のいる世帯についても、児童が入所しやすい仕組みに改善すること。

★8月開設予定の十思保育園の定員拡大を緊急に行うこと。などです。

申し入れに対し区長は、「区としても保育園の整備をすすめていきたい。具体的な提案についてはよく検討する」と述べました。

— 集中豪雨などの水災に備えよう —

「中央区・消防合同 水防演習」を開催



5月16日、中央区と消防署、消防団による水防演習が晴海で行われました。
当日は、消防職員135名、消防団員65名、災害時支援ボランティア10名、区職員



(上) 河川の堤防を越える水を防ぐための「積土のう」を作っています
(中) 水難救助隊とはしご車が連携した水難救助活動
(左下) 消防艇による水難救助活動
(右下) ビニール袋、段ボール箱、ブルーシートなど身近な物で防ぐ訓練は、ボランティアが挑戦



33名、消防車16台、消防舟艇5艇、消防ヘリ1機などが参加しました。
地球環境の変化のためか、都市部で「ゲリラ豪雨」「都市型災害」などと呼ばれる集中豪雨による深刻な水害が少なくありません。

つい先日、珍しく「台風1号」の影響を東京で受けました。
これから梅雨の季節を迎えます。十分注意しましょう。

新型インフルエンザの国内発生が確認されたことを受けて発表した区長宣言

平成21年5月16日、厚生労働省の発表により兵庫県神戸市内の県立高校生徒が新型インフルエンザに感染していることが確認されました。

中央区では、「中央区健康危機管理対策本部」を設置し、関係機関と連携をとりながら感染拡大防止等の対策に取り組んでまいります。

区民の皆様におかれましては、次のことにご留意いただくようお願い申し上げます。

- ・外出から帰宅した際には、手洗いやうがいを行ってください。
- ・人ごみなど多くの方が集まるところへのお出かけは控えるなど感染予防に心がけてください。
- ・引き続き、テレビ、新聞など情報に注意を払い、冷静な行動を心がけてください。

なお、今後、国内で感染が拡大し、重大な健康被害をもたらす状況も想定されることから、区内で新型インフルエンザの発生が複数確認された場合は、感染の拡大を防止し、区民の健康と安全を守るため、学校、幼稚園、保育園、区民施設、福祉施設、保健施設、スポーツ施設などの区の施設の使用を休止することがあります。

ご不便をおかけいたしますが、ご理解ご協力いただきますようお願いいたします。

平成21年5月16日

中央区長 矢田 美英

「意見、要望など、お気軽に」連絡ください(03)5566-6300

新型インフルエンザかな?と思ったら病院にすぐ行かず発熱電話相談センター(3541-5254)に連絡を